



上越市小中学校PTA連絡協議会

市P連 PRESS

上越市PTA連絡協議会だより
「会報」 第27号
平成30年7月20日発行
URL <http://www.j-shipren.org>

子どもたちが安心して暮らせる 家庭と学校の橋渡しとして



上越市小中学校PTA連絡協議会
会長 岡田 龍一
(中郷中学校PTA)

平成30年度も昨年度に引き続き、市P連会長を務めることになりました岡田龍一です。いよいよ日本PTA全国研究大会 新潟大会も、8月24・25日に開催され、この上越市で第一分科会を妙高市・糸魚川市との協力のもとに8月24日に開催され25日は全体会を長岡市で開催されます。昨年度より本格的に実行委員会を整えての実施となり、各单位PTA会員の皆様におかれましてはスタッフや参加者要請でいろいろとご協力いただきまして誠にありがとうございます。皆様のご理解とご協力のもと大会を成功に導いてまいりたいと思います。



昨今、子どもたちが被害者になる痛ましい事件が多発しております。子どもたちの「安心・安全」が守れるよう地域や行政と協力して今後も、子どもたちの見守り、「安心・安全」を担っていきたいと思います。その為には、家庭と学校そして地域・行政との情報の共有が大切でそのつなぎ役として、市P連も積極的にかかわっていききたいと思っています。

そして、皆様におかれましてはPTAに対する課題や問題点ももちろんですが、今後こういう事をしてみたいなどのご意見や提言をお待ちしております。更なる皆様の市P連へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが今年度は、子どもたちが安心して暮らせる家庭と学校の橋渡し役として進めていきたいと思っています。



平成30年度 本部役員紹介

顧問	監事	会長	副会長
保倉 政博(前会長)	齊藤 知之(直江津中P)	岡田 龍一(中郷中P)	藤井 修雄(志中P)
今井 量(吉川中校長)	廣川 由紀子(大島小校長)	横尾 訓男(牧中P)	市村 学(三郷小P)
	長谷川 賢一(板倉中P)	佐々木 由美(稲田小P)	太田 一巳(春日小P)
	黒崎 寿人(大潟町小P)	竹田 大(八千浦中P)	宮崎 一男(直江津中P)
	松野 幸博(浦川原中P)	宮崎 一男(直江津中P)	松野 幸博(浦川原中P)

平成30年度 上越市P連の活動

- 4月17日(火) 第1回理事会
- 5月12日(土) 代議員総会
- 6月～ 各ブロック交流会
- 8月24日(金) 日本PTA 新潟大会 分科会
(上越 第一分科会)
- 25日(土) 日本PTA 新潟大会 全体会
(ハイブ長岡)

今年度は上越市P連研究大会は開催しません。

第1分科会 組織運営

研究課題

PTAから始まるチーム活動 ～地域とともに歩む笑顔あふれるPTA活動～

現状と課題

PTAは保護者と教職員が、子どもたちの健やかな成長を願って活動するものです。全国的に、多くの地域で進んでいる少子化や保護者の生活形態の多様化がPTAの組織づくりや活動の在り方に新たな課題をもたらしています。

PTAを活性化するためには、リーダーがメンバーと心の絆を結び、力を合わせて活動することが大切です。会員一人一人が子どもたちの笑顔のために活動し、任務を終えるとき充実感や達成感をもって引き継ぐことができるようなPTAにしたいものです。

PTAという組織を、家庭・学校・地域の中でチームとしてとらえ、どのように活性化していけばよいでしょうか。学校を取り巻く社会環境が年々歳々変化する中で、地域と連携し地域とともに歩むこれからのPTA活動を考えます。

討議の視点

- 1) 少子化が進む学校におけるPTAの活動
- 2) リーダーとメンバーが共に充実感・達成感をもつPTAの運営
- 3) 「チームPTA」を活性化する家庭・学校・地域の連携

基調講演

講師 眞鍋 政義 氏
全日本女子バレーボール元代表監督
テーマ 「逆転発想の勝利学
～チームのスイッチを入れる～」



元全日本男子バレーボール代表選手。
ソウル五輪など数多くの国際大会に出場。
2008年、全日本女子代表監督に就任。2012年のロンドン五輪で28年ぶりのメダル獲得を果たす。監督として、目標の実現に向けて選手とどのように向き合いチームをまとめたのか。講演をとおして、PTA活動の組織運営を考えたい。

大会趣旨

少子高齢化が大きな社会問題となり、児童・生徒の減少や学校の統廃合が進んでいます。また、ネット依存・いじめなど情報環境の変化に伴うトラブルの発生は、便利さや豊かさの追求が必ずしも子どもたちにとって健全な教育環境を提供していないことも分かってきました。

子どもたちを取り巻く社会が変化しても、教育の機会均等と地域コミュニティの中心的存在としての学校への期待は依然として高く、また、全ての子どもたちが質の高い教育を受けることができ、夢を持ち、明るい未来を信じて成長することを保護者は願っています。

そのため学校、地域と共に魅力的な学校づくり、地域づくりにPTAが果たす役割への期待は大きく、一層自覚を持った参画が求められています。

越後新潟は、「米百俵の精神」の地です。「百俵の米も、食えばたちまちなくなるが、教育にあてれば、明日の一万、百万俵となる。」と藩士を諭し、救援米を売り、国漢学校を建て、故郷の未来を教育に託した小林虎三郎の思いを、全国から集うPTA会員と語り合うことで、教育、子育ての意義を再確認すると共に、今後のPTA活動の意欲付けとします。

大会スローガン

教育は未来を拓く 新潟発 米百俵の精神！
～新潟に集い、語ろう 未来のひとづくり～

メインテーマ

- たくましい子どもを育て命を、守るPTA活動
- 社会の変化に対応し、故郷に誇りを持てる子どもを育てるPTA活動
- 魅力的な学校づくり、地域づくりとPTA活動
- 会員のネットワークを広げ、学びを深めるPTA活動



第66回 日本PTA全国研究大会 新潟大会 第50回 日本PTA関東ブロック研究大会

2018年8月24日(金)・25日(土)

教育は未来を拓く 新潟発 米百俵の精神！

パネルディスカッション

コーディネーター

長谷川敬子 氏 国立大学法人上越教育大学特任教授

パネリスト

- ①横澤富士子 氏 新潟県糸魚川市教育相談員
- ②中野 敏明 氏 新潟県上越市教育委員会前教育長
- ③堀川 義徳 氏 新潟県小中学校PTA連合会前会長
- ④中島 智子 氏 山梨県PTA協議会副会長(母親代表)
- ⑤森本 卓也 氏 公益社団法人日本PTA全国協議会理事

実践発表

発表者 旧新潟県糸魚川市立市振小学校 保護者代表

木村修一氏及びPTA会員一同

テーマ 「チーム市振小 ～子どもたちの未来への取組～」

29年度末に統廃合された小規模校で、家庭・学校・地域が一体となるPTA活動の推進に努めてきた。統合後の学校生活に子どもたちが順応できるよう、保護者・学校・地域で新しい組織を立ち上げ、現在活動している。

大会日程

8月24日(金) 分科会(県内10会場)

12:00	13:00	13:20	13:45	16:45	17:00
受付	アトラクション	開会	基調講演・実践発表・パネルディスカッション	閉会	

8月25日(土) 全体会・関東ブロック大会

8:00	9:00	9:30	10:30	12:00	12:20	12:40	13:00
受付	アトラクション	開会	記念講演	閉会	休憩	関東ブロック大会	

全体会記念講演

【演台】夢を追いかけて つかんだ 俳優人生

【講師】高橋 克実 (俳優)



1961年生まれ 新潟県三条市出身
舞台を中心に活躍。

1998年に出演したフジテレビドラマ「ショムニ」で話題になる。
その後、舞台、映画、テレビドラマだけでなく、ナレーションや、「トリビアの泉」「爆笑レッドカーペット」など、バラエティ番組のMCをつとめるなど幅広く活躍を続けている。

現在、フジテレビ「直撃LIVEグッディ！」に、メインキャスターとして出演中。

東頸ブロック交流会

東頸ブロック交流委員

安塚中学校PTA副会長

志賀 陽一



6月23日(土)

「いけー!」「うてー!」。
体育館に響くかけ声と声援で
包まれた安塚中学校体育館。
毎日、仕事と子育てに汗を流
している保護者と先生が12チ
ームに分かれて、熱戦を繰り
広げました。各学校とも児
童・生徒が減少しているため、
チーム編成が難しくなってい
ますが、その分、チームワー
クは抜群! 強烈なスパイクや
意表を突くフェイントにも果
敢なレシーブで応戦するた
め、なかなかボールが床に落
ちず、長いラリーで足がブル
ブル震えます。その後の懇親
会では、流した汗以上に給水
してしまいました。

第15回 川西ブロック親善球技大会

川西ブロック交流委員

潮陵中学校PTA副会長

京谷 奈緒美



6月17日(日)全ブロックの
先陣を切って、「第15回川西ブ
ロック親善球技大会」が行わ
れました。前日の雨から一転
朝から最高の天気となり、10
校8チームが参加し、野球、
バレーボールで熱戦が繰り広
げられました。球技大会終了
後はハイマートで表彰式・慰
労会。勢いを付けて来場され
る学校も少々あり、ご出席頂
いた岡田会長の挨拶に合いの
手が入る程開式直後から盛り
上がりしました。野球優勝の国
府小チーム、バレーボール優
勝の直江津南小チームの表彰
がハイライトとなり、総勢1
75名で川西ブロックの親善
を深めました。



編集後記

市P連PRESS第27号の内容はいかがでしたでしょうか?

発行にあたり、ご多忙のところ寄稿して下さった皆さん、ありがとうございました。

さて、本年8月24~25日に日本PTA全国研究大会「新潟大会」が開催され、上越文化会館においても組織運営に関する分科会が開催されます。

市P連役員はじめ関係の皆さんで大会を盛り上げ、成功できるよう、保護者の皆さんからもご協力をお願いいたします。

市P連PRESSに対するご意見や記事で取り扱ってほしい内容などございましたら、広報委員または事務局までご一報願います。

広報委員会 副委員長 増村 剛 (板倉中学校)

発行 上越市小中学校PTA連絡協議会

編集 広報委員会

委員長 栗山 善和 (戸野目小学校)

副委員長 増村 剛 (板倉中学校)

委員 笠原 康幸 (黒田小学校)

大山 剛司 (城東中学校)

木南 和幸 (城北中学校)

村松 和樹 (有田小学校)

松井 千代仁 (宝田小学校)

吉野 浩幸 (大島小学校)

高野 一騎 (上下浜小学校)

笠尾 和敏 (清里小学校)

本部担当 太田 一巳 (春日小学校)

問合せ 事務局

TEL 025-545-9203 FAX 025-545-9208

E-mail jyou-pta@joetsu.ne.jp

ホームページ URL <http://www.j-shipren.org>